

『地球村』の提言

2006.2

1. できることから実践⇒自分が変わる

まず自分の意識転換から。自分が無駄や贅沢や飽食をやめる。
省エネ、節電、マイ箸を持つ、買い物袋を持つ。

2. 環境家計簿をつける⇒家庭が変わる

電気、ガス、ガソリン、灯油の月々の出費を家族みんながわかるようにする。家族みんなが努力をすれば出費が半分に減り、月2万円、年24万円の節約も可能。二酸化炭素も半減。家族の意識が変わり、生活が変わり、水道やゴミも大きく減る。近所に広がり全国に広がればさまざまな面で大きな変化が起こる。例えば電力消費が大きく減れば原子力発電所は不要になる。

3. 買い物ガイドを発行する⇒企業が変わる

地域のスーパーの環境商品や環境に関する取り組みなどを調査し、「グリーンコンシューマのための買い物ガイド」を作って地域で配る（または販売する）。評価の高い店は売上が伸び、評価の低い店は売上が下がる。各店が評価を上げようと努力し地域全体の企業が変わる。

4. 企業や行政にISO14001取得を求める⇒企業や行政が変わる

ISO14001（国際環境基準の認証）は企業の環境家計簿。これを取得することで企業の環境に対する姿勢や商品が変わる。

5. 行政に環境会議の設置を求める⇒地域が変わる

市民と行政が地域の環境問題の現状について学び、解決について話し合う。

6. 国会議員など政治家の選び方を変える⇒国が変わる

経済よりも環境、福祉、教育を重視した政治家に投票する。

7. 『地球市民連合』を⇒世界が変わる！

現状の国連では解決困難な問題を解決するために、世界中の人々が参加し、平和を実現できる世界規模の市民の情報ネットワーク『地球市民連合』を提唱します。

①世界規模の意思表示（PEACE! NO WAR!） ②世界規模の支援（グリーン購入など）

③世界規模の拒否（ボイコット、不買など） など方法は色々あります。

国の利害を超えて世界中の人々が理解しあい、協力することで多くの問題を解決できるはずです。

自分が変われば、周りが変わり、世界が変わり、未来が変わる！

あなたも決意、変化、行動を！